

有終東小学校通学区域に関する座談会
（現保護者・地区住民）

日時：令和6年9月25日（水）午後7時～8時40分

場所：有終東小学校 会議室

参加者：地区住民 18人

（1）通学区域の現状について事務局から説明

（2）地区住民からの主な意見

主な意見等	
事務局	地区住民
・現在審議会で検討中で、今年度中に答申をもらい、今年度中に教育委員会としての方針が決まることを目標にしている。その後すぐに4月からというのは難しいので、決まってから最低でも一年間は説明の期間が必要だと思っている。	・1年生なので、帰りに1人になってしまう場所まで毎日迎えに行っている。有終南小学校はすぐ近くにある。いつまで迎えに行かなければいけないのかと思うが、途中から学校が変わるのもかわいそう。いつから校区が変わる予定なのか。 ・小学校に上がった時も1人だったし、中学校に上がった時も1人だった。 ・小学校に上がる時に、この地区の子たちが全員有終南小学校に上がるという考え方で良いか。弥生町には有終東小学校へ行く子と有終南小学校へ行く子が混在している。小学校というより中学校に上がる時に、有終東小学校からは全員一緒に陽明中学校へ行くというのが理想的だと思う。自分も有終東小学校から開成中学校へ行って、人数が少なくて寂しかった。小学生のうちにコミュニティはある程度出来上がっている。小学校で出来上がったコミュニティをそのまま中学校へ持ち上がった方が、いじめや不登校などの問題が軽減されるのではないと思う。

・昨日もっと早くしてくれたらよかったと言われ、申し訳なく思っている。今、再編で大きく動いている時に校区についてもしっかり考えていきたいと思っている。方針は決めていくが人生設計や家庭の事情があって定着するまでには時間がかかると思うので、小学校に入学する頃辺りから少しずつ考えていただきたいと思う。 ・指定校を変更できる条件がいくつかある。今月号の広報にも載せているが、昼間留守家	・同じ小学校から同じ中学校へ行くことに賛成する。有終東小学校は圧倒的に陽明中学校へ行く子が多いので、開成中学校に行く少数派がかわいそう。家の人の有終東小学校から開成中学校に行って、人数が少なくとても寂しかったと言っている。きょうだい問題はとても大きいので、上の子と下の子が分かれられないように選択性が良い。 ・上の子が6年生なので、きょうだい中学校が分かれるのは困る。様々な家庭の事情もあると思う。何年から変更すると決めるのは良いが、その前後数年は移行期間として希望をとってほしい。 ・昔は、弥生町は有終東小学校か有終南小学校が選べたらしい。その制度に戻してもらえると嬉しい。 ・開成中学校に行くことが分かっていたので、保育園を選ぶ時から開成中学校区のところにした。おかげで友だちとすごく仲良くなり、小学校6年間会わなかったが中学校に行ってもつながりは切れなかった。親は子どものために保育園から選んでいることも分かってほしい。 ・今までも校区をかえる人が時々いたが、どうやっていたのか。
--	--

庭なども要件になっている。 ・部活動の現状について、国が部活動の休日地域移行を進めていて、休日は部活動を学校で行わず、地域クラブでしていくことになる。平日は学校で部活動をする子もいれば、学校の部活動には入らず平日も地域クラブの夜の練習に参加する子もいる。どちらの中学校に入っても、自分がやりたい競技ができることになる。 ・審議会で現在審議している内容は、4地区の未就学児の子を有終南小学校へ入学させることはどうかという審議をしている。現に有終東小学校に入学している子をどうするかという審議はまだしていない。現にいる小学生は中学校1つにしてしまっ、これから入学してくる子から整理し直すという案も審議会に申し上げることができる。また、これまで有終東小学校にいる子は承知の上だからこのままだけど、次から入学してくる子を変更しようという案もあると思う。	・きょうだいでも上の子は有終南小学校、下の子は有終東小学校の人もいる。部活動が強い中学校へ行った人もいる。 ・子どもが生まれた頃から再編の話は聞いていたので、いずれは自分の子にも関わってくるだろうと思っていた。小学校に上がる時期が近い人たちはやきもきしていると思う。有終西小学校のように、2年後からと決めず、もう少し長い猶予期間がほしい。 ・教育委員会の考えを聞きたい。この地区を全部有終南小学校にしたいのか、有終東小学校の子を全部陽明中学校に行かせるようにしたいのか。 ・上の子が中学生になった時、有終東小学校からは4人だけが開成中学校へ行った。寂しいかとも思ったが、小学校時代の人間関係が一掃できて、新しい人間関係が構築できたのは
---	---

・有終西小学校は開成中学校に行くという方針が出ているので、今年度から開成中学校に行きたいと言う人には申し出てもらい、開成中学校に行くことを認めている。 ・有終西小学校も移行期間は設けているので、有終東小学校も何らかの対応をしていかなければいけない。たくさんの人に話を聞くのは必要だがなるべく早めに方針を出して、今のようなことにとも対応できるスピード感がある程度必要だと思っている。例えば、何	良かった。下の子は陽明中学校に行きたいと言っていて、きょうだいが違う中学校になっても良いと思っている。選択制をとってもらえるとありがたい。 ・家の子に友だちと一緒に中学校に行けないことについてどう思うか聞いたら、もうあきらめていると言った。それが少し悲しかった。選択制も含めて検討してほしい。 ・審議会をやっていることも知らなかった。重要な案件だと思うので、各町内への周知の方法を工夫してほしい。育成会からの意見を吸い上げてもらうなどすればもっといろんな意見も出てくると思う。 ・小学校から通知がもらえると良かった。 ・今の６年生が中学校へ行く時に間に合うのか。希望はとってもらえるのか。 ・今の６年生が希望どおりに中学校に行けないとなると、不満が出るだろう。有終西小学校の場合は令和８年度から変更するということだが、今年度や来年度はどのような対応になっているのか。 ・子どもたちはアンケートをとった時点で、行く気満々になっている。
---	---

年度からの新入生から変更するなどの方針を決めて、移行期間を柔軟に対応していきたいと思う。 ・登下校の安全性の面を心配しているが、その辺りはいかがか。 ・有終南小学校は児童館へ行く子が多いので、バラバラではなくみんな一緒に移動している。 ・育成会の中で、同じ町内の中で2校に分かれていることは問題ないか。	・親はこういう案が出ていると言われるだけで、とても心が揺らぐ。話題に上がっただけで、家庭に与える影響はとても大きいということは理解してほしい。少しの話でも、いろんなことを考えたり、いろんなことを期待してしまうのが親である。子どもはあっという間に成長するのでこの話をどんどん進めて欲しい。有終西小学校は令和8年度からと決まったが、有終東小学校はまだ決まっていないのだから、それが決まるまでの間だけでも移行期間として選択制を取り入れてもらえるありがたい。その後は市の意向に沿った形で動けると思う。 ・集団登校はボランティアの見守りの人がいてくれてとても助かっている。帰りが一人になるので心配だ。 ・五差路を渡らせるのはとても心配。有終東小学校へ行く子は、有終南小学校へ行く子より10～15分早く出発していたいへんだと思うので、家の子は有終南小学校に行かせたいと思っている。 ・有終東小学校は児童館が近いのありがたい。有終南小学校は児童館が少し遠い。 ・有終南小学校の子の情報は何も入ってこないで、どんな子がいるのか一切分からない。家ぐらいは分かるが、何年生かも分からない。 ・有終南小学校の子がいて、イベントもラジオ体操も来てくれたら、お菓子をあげたり図書
---	--

・今後どこかの学年から有終南小学校に入学しようと思った場合、有終南小学校も校区だし有終東小学校も校区だという期間が何年か続くということになる。 ・再編計画では中学校2校化、小学校は複式学級の解消を目標としている。子どもたちの人数だけで統廃合を考えるわけではない。小学校は地域の見守りの中で育てよう、中学校は大野市全体で育てようということを目指している。今の段階では有終東小学校の統合は検討していない。	券をあげたりどちらも同じ対応をする。 ・資源回収はなかなか難しい。 ・弥生町の中では地区委員というのは有終東小学校で決めると思うが、有終南小学校から見た弥生町の扱いはどうなのか。 ・話を聞いていると、全員有終南小学校に行かせることが決まっているような気がするが、この場に出た意見も並行して話して欲しい。今日の話合いが無駄にならないようにしてほしい。 ・将来的に有終東小学校もどこかの学校に統合する可能性はあるか。
--	---